

評価実施にあたって（初めて評価委員になられた方へ）

株式会社 知識経営研究所

以下の各評価項目について、評価基準に基づき町田市環境マネジメントシステムの運用状況に対する評価を行います。評価にあたっては、社会的背景や取り組みの意義・目的、また、資料 3【2019 年度 町田市環境マネジメントシステム実績報告書】に記載された増減要因や取り組みの工夫・課題なども参考にしてください。

評価項目と評価の視点

運用状況に対する評価		
評価項目	評価内容	評価の主な視点（例） ※社会的背景等も参考にしてつ運用状況を評価
温室効果ガス排出量 エネルギー使用量	<ul style="list-style-type: none"> 目標達成状況 経年変化状況 	<ul style="list-style-type: none"> 目標（2021 年度に基準年度（2015 年度）比 6%削減）に対して、2019 年度実績（基準年度比 3.7%削減）はどうか 基準年度からの実績値の変化の傾向はどうか
資源（廃棄物） 資源（紙） グリーン購入達成率	<ul style="list-style-type: none"> 経年変化状況 	<ul style="list-style-type: none"> 廃棄物・紙について、基準年度からの実績値の変化の傾向はどうか、前年度比はどうか（紙については、把握方法の違いから基準年度比較は参考値） グリーン購入達成率は、前年度と比較してどうか
エコオフィス活動 （職員共通）	<ul style="list-style-type: none"> 各職場の活動状況 	<ul style="list-style-type: none"> 各項目の評価点を踏まえ、職場の活動状況はどうか 取り組みの工夫や課題はどうか
エコオフィス活動 （施設担当部署）		<ul style="list-style-type: none"> 各項目の評価点を踏まえ、職場の活動状況はどうか
環境法令の遵守	<ul style="list-style-type: none"> 自己点検結果 是正対応状況 	<ul style="list-style-type: none"> 自己点検結果（不適合件数、不適合内容）はどうか 不適合に対する対応状況はどうか 新たに導入した遵守管理の仕組みはどうか
内部環境監査	<ul style="list-style-type: none"> 監査結果 是正対応状況 	<ul style="list-style-type: none"> 監査結果（指摘事項件数、指摘内容等）はどうか ※監査結果詳細は第 1 回参考資料 2019 年度内部環境監査結果報告書 指摘事項に対する対応状況はどうか

評価基準

各評価項目について、以下の 5 段階で評価します。

評価点	5	4	3	2	1
評価内容	評価できる	概ね 評価できる	普通	あまり 評価できない	評価できない

【参考】各評価項目で求められている社会的な背景や、取り組みの意義・目的等
※第 1 回委員会資料 2 外部評価の手引き「2. 実績を評価するにあたって」より

(1) 温室効果ガス・エネルギー

町田市役所における職員の率先行動を示す「町田市第 4 次環境配慮行動計画」において、温室効果ガス排出量を 2021 年に 2015 年度比 6%以上削減するという目標が設定されています。また、市の全施設は省エネ法の適用を受けており、毎年 1%以上のエネルギー削減が求められています。

(2) 紙資源、廃棄物

市役所は行政文書等、学校ではお知らせやテスト等、自治体は紙を多く使うことから、これらの削減に取り組むことが求められています。また、市役所の業務からは紙類やプラスチック類といった日常的な廃棄物から工事に伴う廃棄物、その他様々なものが排出されることから、これらの排出量の抑制及び再利用に努めることが必要です。

(3) グリーン購入

グリーン購入法によって、公共機関は環境配慮型製品やサービスを優先的に購入することが求められています。公共機関がこれらを率先的に購入することで、市場全体を環境配慮型へと誘導していくことを目的としています（例えば、再生紙も発売当初はリサイクル費用が上乗せされるため価格が高かったのですが、公共機関がこれを積極的に購入することで市場が広がり価格が安くなりました）。法律では国の機関は義務、町田市役所のような地方自治体は努力義務となっています。

(4) エコオフィス活動

エコオフィス活動は、共通と施設管理部署の 2 種類があります。エコオフィス活動（共通）とは、すべての職員の日々の省エネ行動やごみの分別、3R の取り組みなどです。エコオフィス活動（施設管理部署）とは、適正な冷暖房温度の設定や設備機器の省エネ運転設定など施設管理担当者が担う取り組みです。